

評価シート（年度評価）

名古屋市障害者スポーツセンターの管理運営状況

1 基本情報 <所管局:スポーツ市民局>

指定管理者	社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団		
主な業務内容	障害者スポーツセンターの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成29年4月～令和4年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	配置基準を上回る指導員の配置など、利用者サービス向上に努めている。
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	◎	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	◎	
	(7) 環境配慮	環境に配慮した取り組みを行っているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	日々の点検が適切に行われ、利用者に快適な状態を保持している。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 衛生管理	利用者が快適に利用できる状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	利用者アンケート全体の満足度が高い評価である。ポータルサイト等を活用して広報の充実を図られたい。
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) サービス提供状況	利用者へのサービスの提供は適切に行われているか。	○	
	(4) 利用者満足度	調査を実施し、結果を検証し、改善を図っているか。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 広報・PRの実施	施設及び事業PRの取り組みは行われているか。	○	
	(7) 関係機関等との連携	関係機関等と連携や協働が図られているか。	○	
	(8) 施設機能の発揮	障害者スポーツの拠点として機能しているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	適切に経費の執行が行われている。
	(2) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夜間の利用の停止や障害者スポーツ大会の一部の種目を中止する等の対応を行ったが、感染対策を徹底し、実施した教室や大会が増えた。また、利用者アンケート全体を通じた満足度では 94.5%と高い水準になっており、適切に管理運営されているといえるが、今後はさらにより多くの利用者に施設や各種大会・教室などを楽しんで利用していただけるよう、工夫を凝らした施設運営に努めること。また、2026年に愛知・名古屋で開催が予定されている第5回アジアパラ競技大会に向けて、障害者スポーツの普及啓発に、より積極的に取り組むとともに、障害当事者の声を幅広く聞き取り、そのニーズの把握に努める必要がある。

施設の現状

名古屋市障害者スポーツセンター(1か所)

施設 の 現 状	施設概要							
	障害者を対象に、スポーツに関する各種相談に応ずるとともに、スポーツ、レクリエーション等を通じて健康の増進を図ることにより、障害者の福祉の向上に寄与することを目的として設置された施設です。 具体的には、スポーツに関する相談・指導、スポーツ教室やスポーツ大会の開催、スポーツ指導員・ボランティアの養成を行っております。							
	市の収支状況(千円)（3年度決算見込み額）							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	271,937	0	271,937	111	8,694	263,132	271,937	
	特記事項							
管 理 運 営 指 標 の 状 況	取組状況							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	延べ利用者数		人	125,774	95,333	39,927	61,616	
	プールの利用者数		人	35,839	22,802	14,474	22,073	
	体育室の利用者数		人	22,591	18,174	5,473	8,031	
	特記事項							
	平成30年度は、個人利用が増加した半面、団体利用が減少したため、延べ利用者数は前年度を下回っています。 令和元年度は、給水給湯管改修工事に伴い、令和元年11月11日～令和2年1月12日まで全館の利用を、プール多目的更衣室等改修工事に伴い、令和元年11月1日～令和2年3月31日までプール及び1階ロビーの一部の利用を停止し、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月2日～3月31日まで臨時休館した影響で延べ利用者数、プールの利用者数及び体育室の利用者数ともに前年度を下回っています。 令和2年度は、元年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日～5月31日まで臨時休館、6月1日～7月31日までは、団体利用およびプールの利用は停止、個人利用は17時までの時短措置としたほか、令和3年1月18日～2月28日も個人・団体ともに17時までの時短措置とした。また、スポーツ教室、種目別練習日も中止が相次ぎ、延べ利用者数、プール、体育室すべてにおいて、利用者数が前年度を下回っています。 令和3年度も令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間を短縮したが、教室や利用の制限も緩和させたため、コロナ禍前の利用者数へ回復しつつある。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

評価シート（指定期間を通じた評価）

名古屋市障害者スポーツセンターにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：スポーツ市民局＞

指定管理者	社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団		
主な業務内容	障害者スポーツセンターの管理運営		
評価対象期間	平成 29 年 4 月～令和 3 年 3 月	指定管理期間	平成 29 年 4 月～令和 4 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分					特記事項
1 基本事項	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	配置基準を上回る指導員の配置など、利用者サービス向上に努めている。
(1) 平等利用	○	○	○	○	○	
(2) 開館の実績	○	○	○	○	○	
(3) 情報管理	○	○	○	○	○	
(4) 職員体制	◎	◎	◎	◎	◎	
(5) 法令等の遵守	○	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応	◎	◎	◎	◎	◎	
(7) 環境配慮				○	○	
2 維持管理	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	日々の点検が適切に行われ、利用者に快適な状態を保持している
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	○	
(2) 警備業務	○	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	○	
3 サービス	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	指定期間を通じて、利用者アンケート全体の満足度が 90% 以上と高い評価であった。
(1) 利用実績	○	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	○	
(3) サービス提供状況				○	○	
(4) 利用者満足度	◎	◎	◎	○	○	
(5) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	○	
(6) 広報・PR の実施	○	○	○	◎	○	
(7) 関係機関等との連携				○	○	
(8) 施設機能の発揮				○	○	
4 経費等	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	適切に経費の執行が行われている。
(1) 執行状況	○	○	○	○	○	
(2) 再委託	○	○	○	○	○	
年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）						
29 年度	大規模修繕工事のため、約 1 か月半の全館利用停止を行ったため、利用停止していない年と比べると利用実績が減少している。全館利用停止期間においては、地域のスポーツ施設等と連携しスポーツ活動の場を提供した。また、商業施設や地域のスポーツ施設と連携して体験会を開催					

	するなど、多くの方へ障害者スポーツの普及・啓発も行った。利用者アンケート全体を通じた満足度は 92.6%となっており、高い水準にあることから、おおむね適切に管理運営されているといえるが、今後はさらにより多くの利用者に施設や各種大会・教室などを楽しんで利用していただけるよう、工夫を凝らした施設運営を期待する。
30 年度	商業施設や地域のスポーツ施設と連携して体験会を開催するなど、多くの方へ障害者スポーツの普及・啓発も行った。利用者アンケート全体を通じた満足度は 93.8%となっており、高い水準にあることから、おおむね適切に管理運営されているといえるが、今後はさらにより多くの利用者に施設や各種大会・教室などを楽しんで利用していただけるよう、工夫を凝らした施設運営を期待するとともに、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、障害者スポーツがさらに盛り上がるよう一層の振興事業を期待する。
31 年度	プール多目的更衣室等改修工事に伴い、プール及び 1 階ロビーの一部の利用を約 5 か月間停止し、そのうち 2 か月間は、給水給湯管工事に伴い、全館利用停止をした。これに加えて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 3 月 2 日から臨時休館とした影響で、利用実績が、前年度を下回っているが、工事による利用停止期間中は、地域のスポーツ施設等と連携し、スポーツ活動の機会を提供した。また、令和元年度よりボッチャ審判養成講習会やインターンシップ受入事業を行うなど、新たな取組を実施しており、利用者アンケート全体を通じた満足度は 96.7%と高い水準にあることから、適切に管理運営されていると言える。今後はさらにより多くの利用者に施設や各種大会・教室などを楽しんで利用していただけるよう、工夫を凝らした施設運営とともに、障害者スポーツが盛り上がるよう一層の振興事業を期待する。
R2 年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和 2 年 4 月～5 月の臨時休館、夜間の利用停止など、施設の開館時間が大幅に減少し、施設利用実績が減少した。また、障害者スポーツ大会や教室等の各種事業を中止したため、実施数は昨年度を下回っているが、新規職員をキャラバンなどの実践事業に同行させるなど、事業中止の相次ぐ中でも職員の研修に努め、利用者アンケート全体を通じた満足度は 96.2%と高い水準にあることから、適切に管理運営されていると言える。 今後はコロナ禍においてもより多くの方に施設や各種大会・教室等を利用していただけるよう、一層の広報啓発のほか、新しい基準での大会や事業の実施方法を検討し、障害者スポーツの振興に寄与する事業展開を期待する。
R3 年度	昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夜間の利用の停止や障害者スポーツ大会の一部の種目を中止する等の対応を行ったが、感染対策を徹底し、実施した教室や大会が増えた。また、利用者アンケート全体を通じた満足度では 94.5%と高い水準になっており、適切に管理運営されているといえるが、今後はさらにより多くの利用者に施設や各種大会・教室などを楽しんで利用していただけるよう、工夫を凝らした施設運営に努めること。また、2026 年に愛知・名古屋で開催が予定されている第 5 回アジアパラ競技大会に向けて、障害者スポーツの普及啓発に、より積極的に取り組むとともに、障害当事者の声を幅広く聞き取り、そのニーズの把握に努める必要がある。

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や開館時間を短縮するなど、利用者数に大きく影響を及ぼす期間もあったが、その中でも感染拡大防止のための対策を図り、利用者の安全に配慮して運営を行った。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等

原則として使用料が無料の施設であることから、収支状況を評価項目としていない。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移

多くの方が、健康・体力づくりや仲間づくり、楽しみの場として施設を利用されている。また、利用者アンケートにおいても、90%以上の方が満足と回答されている。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等

東京 2020 パラリンピックの開催により、市内においてもパラスポーツに注目が集まる中において、市を含めた関係機関との連携により、小中学校への普及啓発活動を行うなど、障害者スポーツの振興を行ったほか、大会や教室の実施により障害者スポーツ施設の拠点施設として役割を果たしているものと評価できる。